名称　奥洞海航路第十二号灯浮標
位置
所在地　関門港若松区（二島信号所の西南西方約一・五キロメートル）
北緯　三三―五二―四三
東経　一三〇―四五―四三
変更した事項
名称　奥洞海航路第十二号浮標
灯質　削除
光度　削除
光達距離　削除
記事　この浮標の上部に簡易な灯火（赤色）が設置されている。
変更年月日　平成二十九年四月一日

名称　奥洞海航路第十四号灯浮標
位置
所在地　関門港若松区（二島信号所の西南西方約二・一キロメートル）
北緯　三三―五二―三七
東経　一三〇―四五―二一
変更した事項
名称　奥洞海航路第十四号浮標
灯質　削除
光度　削除
光達距離　削除
記事　この浮標の上部に簡易な灯火（赤色）が設置されている。
変更年月日　平成二十九年四月一日

名称　苅田港南第一号灯浮標
位置
所在地　福岡県苅田港（苅田港東防波堤灯台の西南西方約三五〇メートル）
北緯　三三―四七―四六
東経　一三一―〇〇―三五
変更した事項
名称　苅田港南第一号浮標
灯質　削除
光度　削除
光達距離　削除
記事　この浮標の上部に簡易な灯火（緑色）が設置されている。
変更年月日　平成二十九年四月一日

名称　白島国家石油備蓄基地船溜り西防波堤灯台
位置
所在地　関門港響新港区（白島国家石油備蓄基地船溜り西防波堤外端）
北緯　三四―〇〇―二二
東経　一三〇―四三―四四
変更した事項
灯質　単せん緑光　毎四秒に一せん光
記事　独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構管理
変更年月日　平成二十九年四月一日

名称　白島国家石油備蓄基地シーバース灯
位置
所在地　関門港響新港区（白島国家石油備蓄基地シーバース中央）
北緯　三四―〇一―一七
東経　一三〇―四四―一八
変更した事項
記事
(一)　附属施設
イ　灯質　モールス符号白光毎一二秒に一U（・・―）
ロ　光度　実効光度三六〇カンデラ
ハ　光達距離　平均水面上から灯火まで一四メートル
ニ　高さ　本灯の北西方約一四〇メートル及び北西方約二四〇メートル並びに南南東方約一六〇メートル及び南南東方約二・六〇メートル
ホ　設置場所　副灯四個は、本灯に同期している。
ヘ　記事
(二)　レーダー反射器
二　独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構管理
変更年月日　平成二十九年四月一日

名称　島根県三隅港灯浮標
位置
所在地　島根県三隅港（島根県三隅港北防波堤灯台の東北東方約七三〇メートル）
北緯　三四―四七―四五
東経　一三一―五六―一六
変更した事項
名称　島根県三隅港浮標
灯質　削除
光度　削除
光達距離　削除
記事　一　この浮標の上部に簡易な灯火（緑色）が設置されている。
二　島根県管理
変更年月日　平成二十九年四月一日

名称　伊是名港第一号灯標
位置
所在地　伊是名島三角点（沖縄県島尻郡伊是名村）の南南西方約一・五キロメートル
北緯　二六―五四―二八
東経　一二七―五六―一七
変更した事項
名称　伊是名港第一号立標
灯質　削除
光度　削除
光達距離　削除
弧　削除
明　削除
高さ　平均水面上から構造物の頂部まで五・四メートル
記事　この立標の上部に簡易な灯火（緑色）が設置されている。
変更年月日　平成二十九年四月一日

名称　伊是名港第二号灯標
位置
所在地　伊是名島三角点（沖縄県島尻郡伊是名村）の南南西方約一・四キロメートル
北緯　二六―五四―三三
東経　一二七―五六―一六
変更した事項
名称　伊是名港第二号立標
灯質　削除

光達距離　削除
弧　削除
明　削除
高さ　平均水面上から構造物の頂部まで五・四メートル
記事　この立標の上部に簡易な灯火（緑色）が設置されている。
変更年月日　平成二十九年四月一日

名称　恩納港第三号灯標
位置
所在地　恩納岳（沖縄県国頭郡恩納村）の北西方約三・二キロメートル
北緯　二六―三〇―一三
東経　一二七―五一―一四
変更した事項
名称　恩納港第三号立標
灯質　削除
光度　削除
光達距離　削除
弧　削除
明　削除
高さ　平均水面上から構造物の頂部まで五・五メートル
記事　この立標の上部に簡易な灯火（緑色）が設置されている。
変更年月日　平成二十九年四月一日

名称　嘉手納港第三号灯標
位置
所在地　残波岬灯台（沖縄県中頭郡読谷村）の南南東方約九・〇キロメートル
北緯　二六―二一―四一
東経　一二七―四四―一三
変更した事項
名称　嘉手納港第三号立標
灯質　削除
光度　削除
光達距離　削除
弧　削除
明　削除
高さ　平均水面上から構造物の頂部まで五・四メートル
記事　この立標の上部に簡易な灯火（緑色）が設置されている。
変更年月日　平成二十九年四月一日